DIVERSITY DEVICE OF WORLD POSITION MEASUREMENT SATELLITE SYSTEM ANTENNA

Publication number: JP7212285

Publication date:

1995-08-11

Inventor: Applicant: KIN KEIKOU GENDAI DENSHI SANGYO KK

Classification: - international:

G01C21/00; G01S5/14; H01Q21/28; H01Q23/00; H04B1/18; H04B7/08; G01C21/00; G01S5/14;

H01Q21/00; H01Q23/00; H04B1/18; H04B7/08; (IPC1-7): H04B7/08; G01C21/00; G01S5/14; H04B1/18

- European:

H01Q21/28; H01Q23/00; H04B7/08B4B

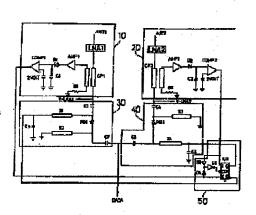
Application number: JP19940315354 19941219 Priority number(s): KR19930029298 19931223 Also published as:

WS5697075 (A1)

Report a data error here

Abstract of JP7212285

PURPOSE: To provide a diversity device for a global positioning system antenna applicable to a global positioning system in which the installation of a diversity device was not considered at the time of installation. CONSTITUTION: This device includes; an amplification comparing means 10 and 20 installed between at least two antennas and a low pass filter for amplifying the received signal of each antenna, extracting only DC component, comparing it with a reference level, and outputting the compared signal; a selecting means 50 for selecting one antenna with satisfactory receiving sensitivity by activating an impedance line; and connecting means 30 and 40 for receiving the output of the selecting means 50, and determining the availability of the output of the signal received by the antenna by using the characteristics of the impedance line.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

(19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平7-212285

(43)公開日 平成7年(1995)8月11日

(51) Int.Cl. ⁶ H 0 4 B 7/08	識別記号 C	庁内整理番号 4229-5K	F I	技術表示箇所
G 0 1 C 21/00	N			
G 0 1 S 5/14		4240-5 J		
H 0 4 B 1/18	С	9298-5K		

審査請求 有 請求項の数5 OL (全 6 頁)

(21)出願番号 特願平6-315354

(22)出願日 平成6年(1994)12月19日

(31)優先権主張番号 1993-29298

(32)優先日 1993年12月23日

(33)優先権主張国 韓国 (KR) (71)出願人 591024111

現代電子産業株式会社

HYUNDAI ELECTRONICS INDUSTRIES COMPANY

LIMITED

大韓民国京畿道利川郡夫鉢邑牙美里山136

(72)発明者 金 慶鎮

大韓民国 京畿道 軍浦市 衿井洞 住公

エーピーティー, 208-804

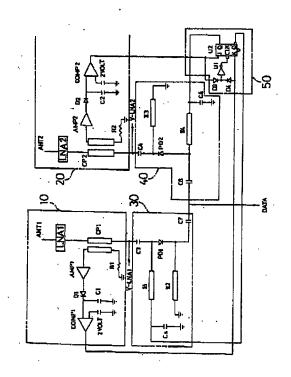
(74)代理人 弁理士 磯野 道造

(54) 【発明の名称】 世界測位衛星システムアンテナのダイバーシティ装置

(57)【要約】 (修正有)

【目的】設置時に、ダイバーシティ装置の付設が考慮さ れていない世界測位衛星システム受信器に適用可能な世 界測位衛星システムアンテナのダイバーシティ装置を提 供する。

【構成】2つ以上のアンテナと低域フィルターとの間に 付設し、各アンテナの受信信号を増幅し、直流成分のみ を抽出して基準レベルと比較し、その比較した比較信号 を出力する増幅比較手段10、20と、比較した出力信 号により、インピーダンスラインを作動させて受信感度 が良好なアンテナを選択する選択手段50と、前記選択 手段の出力を受信し、インピーダンスラインの特性を利 用して前記アンテナに受信された信号の出力可否を決定 する連結手段30、40から構成した。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 少なくとも2つのアンテナと、

アンテナにより受信された信号を低雑音増幅器で増幅 し、カップリングラインを通して増幅した後、直流成分 のみを抽出して基準電圧と比較する第1および第2の増 幅比較手段と、

第1および第2の増幅比較手段から出力された信号を受信し、インピーダンスラインを作動させて前記アンテナの中から何れか1つを選択する選択手段と、

選択手段の出力信号に対し、前記インピーダンスライン 10 の直流成分に対しては短絡、交流成分に対しては開放である特性を利用して、前記アンテナで受信し増幅した信号の出力可否を決定する第1および第2の連結手段とから構成したことを特徴とする世界測位衛星システムアンテナのダイバーシティ装置。

【請求項2】 前記低雑音増幅器には、駆動電源を供給する第1および第2の電源供給手段を備えたことを特徴とする請求項1記載の世界測位衛星システムアンテナのダイバーシティ装置。

【請求項3】 前記第1および第2の増幅比較手段は、各アンテナで受信した信号を増幅する低雑音増幅器と、低雑音増幅器の出力信号を互いに異なる回路に誘導結合するカップリングラインと、

カップリングラインから受信した信号を増幅する増幅器 と.

増幅した信号の中の直流のみを通過させるダイオードと

ダイオードに連結した接地コンデンサーと、

ダイオードを通過した電圧と接地電圧とを比較する比較 器とから構成したことを特徴とする請求項1記載の世界 30 測位衛星システムアンテナのダイバーシティ装置。

【請求項4】 前記選択手段は、前記比較器の出力信号の中の直流成分のみを各々通過させる2つのダイオードと、

前記ダイオードの共通カソードに連結し、ダイオードの 出力を反転させるインバーターと、

前記インパーターの出力をクロックに入力し、かつ前記 比較器の出力を2つの入力端子に各々入力するととも に、2つの出力端子を前記第1および第2の連結手段の インピーダンスラインに連結したフリップ・フロップと 40 から構成したことを特徴とする請求項1記載の世界測位 衛星システムアンテナのダイバーシティ装置。

【請求項5】 前記第1および第2の連結手段は、前記 選択手段の2つの出力端子に連結し、直流成分に対して は短絡、交流成分に対しては開放である特性を有するイ ンピーダンスラインと、

前記インピーダンスラインの入力側に連結した接地コン デンサーと、

前記増幅比較手段内のカップリングラインと前記低雑音 増幅器の電源供給手段の共通出力とに連結したコンデン 50 サーと、

前記インピーダンスラインと前記コンデンサーの直流電 圧とを遮断するピンダイオードと、

2

前記ピンダイオードの出力信号の中の直流成分を除去する接地インピーダンスラインと、

前記ピンダイオードに連結し、交流成分のみを通過させるコンデンサーとから構成したことを特徴とする請求項1記載の世界測位衛星システムアンテナのダイバーシティ装置。

0 【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、車両等に搭載された世界測位衛星システム航法装置に2つのアンテナを設置して、衛星信号の受信感度が良好な方のアンテナを選択して使用するようにした世界測位衛星システムアンテナのダイバーシティ装置に係り、特に、世界測位衛星システムのみならず、マイクロ波受信装置等、アンテナダイバーシティ装置を考慮しない全ての信号受信システムに適用することができるようにした世界測位衛星システム(GPS)アンテナのダイバーシティ装置に関するものである。

[0002]

20

【従来の技術】従来のダイバーシティ装置は、図3に示 すように、2つのアンテナANT1, ANT2の中から いずれか1つを選択するためのスイッチ1と、このスイ ッチ1の出力端に連結し、遮断周波数より低い周波数の 電流は減衰なく自由に通過させるが、高い周波数に対し ては大きい減衰を与える低域フィルター2と、この低域 フィルター2の出力端に連結したミキサー3と、このミ キサー3の入力端に連結した基準電圧発生器7と、この ミキサー3の出力端に連結した低域フィルター4と、こ の低域フィルター4の出力信号を増幅する増幅器5と、 この増幅器5の出力を元の信号に復調する復調器6と、 復調した信号を遮断周波数より低い周波数の電流は減衰 なく自由に通過させるが、高い周波数に対しては大きい 滅衰を与える低域フィルター9と、この低域フィルター 9の出力信号を増幅する増幅器11と、増幅した信号を 整流する整流器12と、整流した電圧を基準電圧と比較 する比較器13と、この比較器13の出力により開閉 し、その出力を前記スイッチ1のスイッチング制御信号 として供給するトグル手段14とから構成している。

【0003】また、前記のように構成した従来のダイバーシティ装置においては、受信器の内部で低域フィルター2を通過したラジオ周波数信号と基準電圧発生器7で発生された基準周波数とがミキサー3に入力されてミキシングされ、これによって、ミキサー3から出力された中間周波数が低域フィルター4に入力されて、遮断周波数より低い周波数のみがフィルタリングされる。そして、この低い周波数は増幅器5を通して増幅された後、

復調器6で復調されて純粋なデータ8になる。また復調

3

器6から出力されたデータ8は、低域フィルター9と増幅器11を経て整流器12に入力されてその直流成分のみが検出され、検出された直流成分は比較器13で基準電圧と比較される。この時、直流成分が基準電圧以上であれば、トグル手段14の出力によってスイッチ1が作動し、アンテナANT1、ANT2に入力された信号の中の高い感度を有するアンテナが選択されるわけである。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】しかし、このような従 10 来のダイバーシティ装置は、受信器の設計時に、内部にダイバーシティ装置の設置を考慮しなかった製品においては、1つ以上のアンテナを設置してもダイバーシティ機能を得られない欠点があった。そこで、そのような欠点を解消するべく、ダイバーシティ装置のない常用化された世界測位衛星システム受信器に1つ以上のアンテナを接続しようとする場合、既存のアンテナと新たに装着されたアンテナとのラジオ周波数信号を基準レベルと比較することにより、2つ以上のアンテナの中から受信感度が良好なアンテナを選択して使用することができるよ 20 うにした世界測位衛星システムアンテナのダイバーシティ装置を提供することを目的とし開発したものである。【0005】

【課題を解決するための手段】そこで、前記目的を達成する手段として、本発明のダイバーシティ装置は、アンテナと低域フィルターとの間に付設して、2つ以上のアンテナの受信信号を低雑音増幅器で増幅させ、カップリングラインを経た後、直流成分のみを抽出し、これを基準電圧と比較した比較信号を出力する第1および第2の増幅比較手段と、前記第1および第2の増幅比較手段か 30 ら出力された信号を受信し、インピーダンスラインを作動させて前記アンテナの中から何れか1つを選択する選択手段と、前記選択手段の出力を受信し、インピーダンスの直流成分に対しては短絡、交流成分に対しては開放である特性を利用して、前記アンテナに受信された信号の出力可否を決定するための第1および第2の連結手段

【0006】そして、前記低雑音増幅器には、駆動電源 を供給する第1および第2の電源供給手段を備えた。

とから構成した。

【0007】また、前記第1および第2の増幅比較手段 40 は、前記各アンテナにより受信した信号を増幅する低雑音増幅器と、低雑音増幅器の出力信号を互いに異なる回路に誘導結合するカップリングラインと、カップリングラインから受信した信号を増幅する増幅器と、増幅した信号の中の直流のみを通過させるダイオードと、ダイオードに連結した接地コンデンサーと、ダイオードを通過した電圧と接地電圧とを比較する比較器とから構成した。

【0008】さらに、前記選択手段は、前記比較器の出力信号の中の直流成分のみを各々通過させる2つのダイ 50

4

オードと、前記ダイオードの共通カソードに連結し、ダイオードの出力を反転させるインバーターと、前記インバーターの出力をクロックに入力し、かつ前記比較器の出力を2つの入力端子に各々入力するとともに、2つの出力端子を前記第1および第2の連結手段のインピーダンスラインに連結したフリップ・フロップとから構成した。

【0009】それから、前記第1および第2の連結手段は、前記各選択手段の2つの出力端子に連結し、直流成分に対しては短絡、交流成分に対しては開放である特性を有するインピーダンスラインと、前記インピーダンスラインの入力側に連結した接地コンデンサーと、前記増幅比較手段内のカップリングラインと前記低雑音増幅器の電源供給手段の共通出力とに連結したコンデンサーと、前記インピーダンスラインと前記コンデンサーの直流電圧とを遮断するピンダイオードと、前記ピンダイオードの出力信号の中の直流成分を除去する接地インピーダンスラインと、前記ピンダイオードに連結し、交流成分のみを通過させるコンデンサーとから構成した。

[0010]

【作用】上記のように構成した本発明のダイバーシティ 装置を既存のアンテナと低域フィルターとの間に付設す れば、既存のアンテナと新たに装着したアンテナとを通 して受信されるラジオ周波数信号のレベルに従い、ダイ パーシティ機能が遂行される。

[0011]

【実施例】次に、添付図面に基づき本発明のダイバーシティ装置を具体的に説明する。図1は、本発明の一実施例である世界測位衛星システムアンテナのダイバーシティ装置における回路構成図である。図2は、図1内のフリップ・フロップの入出力状態を示す真理値表。図3は、従来のダイバーシティ装置における構成プロック図である。

【0012】まず、図1に示すように本発明のダイバー シティ装置は、各アンテナANT1、ANT2を通して 受信した信号を低雑音増幅器LNA1、LNA2で増幅 させ、カップリングラインCP1, CP2を通して増幅 した後、直流成分のみを抽出して基準電圧と比較する増 幅比較部10,20と、前記増幅比較部10,20から 出力した信号を受信し、インピーダンスライン21,2 4を作動させて前記各アンテナANT1, ANT2の中 から何れか1つを選択する選択部50と、前記選択部5 0の出力信号に対し、前記インピーダンスライン21、 24の直流成分に対しては短絡、交流成分に対しては開 放である特性を利用して、前記各アンテナANT1, A NT2で受信され増幅された信号の出力可否を決定する 連結部30,40と、前記低雑音増幅器LNA1,LN A2の電源部V-LNA1, V-LNA2から構成した ものである。

【0013】さらに構成要件ごとに説明すると、まず、

5

前記増幅比較部10,20は、各アンテナANT1,ANT2で受信した信号を増幅させる低雑音増幅器LNA1,LNA2の出力信号を互いに異なる回路に誘導結合させるカップリングラインCP1,CP2と、前記カップリングラインCP1,CP2の出力信号を増幅させる増幅器AMP1,AMP2と、前記カップリングラインCP1,CP2に連結して反射波を除去する接地抵抗R1,R2と、前記増幅器AMP1,AMP2の出力信号の中の直流成分のみを通過させるダイオードD1,D2と、前記ダイオードD1,D2と、前記ダイオードD1,D2と、前記ダイオードD1,D2に連結した接地コンデンサーC1,C2と、前記ダイオードD1,D2を通過した電圧と接地電圧2VOLTとを比較する比較器COMP1,COMP2から構成している。

【0014】また、前記選択部50は、前記増幅比較部10,20内の比較器COMP1,COMP2の出力信号の中の直流成分のみを通過させるダイオードD3,D4と、前記ダイオードD3,D4に連結し、ダイオードD3,D4の出力信号を反転させるインパーターU1と、前記インバーターU1の出力がクロックに入力され、前記増幅比較部10,20内の比較器COMP1,COMP2の出力が入力端子J,Kに各々入力されるフリップ・フロップU2から構成している。

【0015】さらに、前記連結部30,40は、前記選 択部50の出力端子Q, Q'に各々連結し、直流成分に 対しては短絡、交流成分に対しては開放である特性を有 するインピーダンスライン21、24と、前記インピー ダンスライン21,24の入力側に連結する接地コンデ ンサーC5, C6と、前記増幅比較部10, 20内のカ ップリングラインCP1, CP2と低雑音増幅器LNA 30 1, LNA2の電源部V-LNA1, V-LNA2との 直流成分を遮断し、受信信号の交流成分のみを通過させ るコンデンサーC3, C4と、前記インピーダンスライ ン21, 24から供給された直流電圧によりターン・オ ンされるピンダイオードPD1, PD2と、前記ピンダ イオードPD1, PD2の出力信号の中の直流成分を除 去する接地インピーダンスライン22,23と、前記出 力信号の中の交流成分のみを通過させるためのコンデン サーC7, C8から構成したものである。

【0016】次に、以上のように構成した本発明のダイ 40 バーシティ装置の動作について説明する。(図1および 図2を参照)

まず、各アンテナANT1, ANT2により受信された信号は、外部回路に誘導結合させるカップリングライン CP1, CP2を通過して接地抵抗R1, R2で反射波が除去され、増幅器AMP1, AMP2で信号増幅された後、ダイオードD1, D2を通して直流電圧のみが通過される。この直流電圧は、比較器COMP1, COMP2で基準電圧2Vと比較された後、その比較出力が図2に示す真理値表のような特性を有するフリップ・フロ 50

6

ップU2の入力端子J, KとダイオードD3, D4とに入力される。これらダイオードD3, D4を通過した信号は、インバーターU1を通して信号反転された後、前記フリップ・フロップU2のクロック端子CLKに入力される。

【0017】一方、選択部50の出力端子、すなわち前記フリップ・フロップU2の出力端子Q,Q'は、連結部30,40内のインピーダンスライン21,24に各々連結される。選択部50の出力端子Q,Q'がハイレルになる場合、このハイレベル出力は、連結部30,40内のインピーダンスライン21,24を通過した後、ピンダイオードPD1,PD2をターンオンさせ、これによって増幅比較部10,20内のカップリングラインCP1,CP2を通して入力される受信信号を通過させる。このように通過した受信信号は、接地インピーダンスライン2223およびコンデンサーC7,C8を通して、その直流成分が除去された状態で出力されるわけである。

[0018]

【発明の効果】以上説明したように構成した本発明のダイバーシティ装置は、既存のアンテナと低域フィルターとの間に付設し、既存のアンテナと新たに装着したアンテナとを通して受信されるラジオ周波数信号のレベルに従い、ダイバーシティ機能を行うように構成しているので、ダイバーシティ装置が考慮されていない全ての受信器に容易に適用可能となった。また、使用が簡単なことは勿論、製品のグレードアップにもつながった。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例である世界測位衛星システム の アンテナのダイバーシティ装置における回路構成図であ ス

【図2】図1内のフリップ・フロップの入出力状態を示す真理値表である。

【図3】従来のダイバーシティ装置における構成プロック図である。

【符号の説明】

1・・・・・・スイッチ (SW)

2・・・・・・低域フィルター (LPF1)

3・・・・・・ミキサー (MIXER)

4・・・・・・低域フィルター (LPF2)

5 · · · · · · · 增幅器 (AMP1)

6 · · · · · ・ 復調器 (DEM)

7・・・・・・基準電圧発生器 (REF)

8・・・・・・データ (DATA)

9・・・・・・低域フィルター(LPF3)

11・・・・・ 増幅器 (AMP 2)

12····整流器 (RECT)

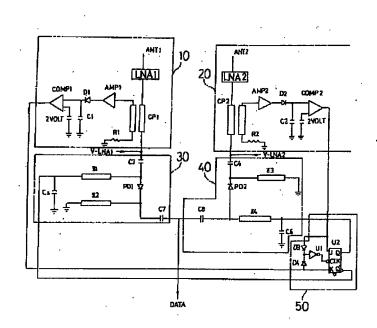
13·····比較器 (COMP)

14・・・・・トグル手段(TOGGLE)

50 10・・・・・増幅比較部

7 20・・・・・増幅比較部 C5・・・・・接地コンデンサー 30・・・・連結部 C6・・・・・接地コンデンサー 40・・・・・連結部 COMP1・・・比較器 50・・・・選択部 COMP 2···比較器 ANT1・・・アンテナ C3・・・・・コンデンサー ANT2・・・アンテナ C4・・・・・コンデンサー LNA1・・・・低雑音増幅器 C7・・・・・コンデンサー LNA2・・・低雑音増幅器 C8・・・・・コンデンサー V-LNA1・・低雑音増幅器の電源部 PD1・・・・・ピンダイオード V-LNA2・・低雑音増幅器の電源部 10 PD2・・・・・ピンダイオード CP1・・・・カップリングライン 21・・・・・インピーダンスライン CP2・・・・カップリングライン 24・・・・・インピーダンスライン AMP1・・・増幅器 22・・・・・接地インピーダンスライン AMP2・・・増幅器 23・・・・・接地インピーダンスライン R1・・・・・接地抵抗 U1・・・・・インバーター R2・・・・接地抵抗 U2・・・・・フリップ・フロップ D1・・・・・ダイオード J・・・・・入力端子(U2用) D2・・・・・ダイオード K・・・・・入力端子(U2用) D3・・・・・ダイオード Q・・・・・・出力端子(U2用) D4・・・・・ダイオード 20 Q' · · · · · · 出力端子 (U 2 用) C1・・・・・接地コンデンサー CLK・・・・クロック端子(U2用) C2・・・・・接地コンデンサー DATA・・・出力信号

【図1】



[図2]

CTOCK	٦	K	O	Ö	
è	L.	L	G	ď	
ş	H	L	Н	L	
ł	L	Н	L	Ξ	
t	Н	Н	TOGGLE		

【図3】

